

新潟市の未来を語る シンポジウム

現在、将来の新潟市を描く、次期総合計画を策定しています。
この機会に、新潟市の未来をみんなで考えるシンポジウムを開催します。
未来予測をテーマとした講演や、さまざまな分野で活躍している
方々によるパネルディスカッションを実施します。



開催日時 **9/19** 月祝
令和4年

参加
無料

定員
100名
(先着)

新潟市民プラザ
(中央区西堀通6番町866 NEXT21 6F)
14:00～16:00(受付 13:30～)



総合司会: 廣川 明美(ひろかわ あけみ)
新潟市出身、4歳児の母。フリーアナウンサーとして活動、NST「八千代コースター」MC。アナウンサーとしての活動のほか、2020年に絵本専門士の資格を取得。絵本で子育てを広めようと奮闘中。

プログラム

第1部 基調講演(14:05～14:35)
「2040年の未来予測について」

「都道府県幸福度ランキング」でおなじみの
(一財)日本総合研究所

杉本 靖(すぎもと やすし)



第2部 パネルディスカッション(14:40～16:00)
「新潟市が将来にわたって活力あふれる
まちとなるためには」

基調講演者と新潟市長 中原 八一(なかはら やいち)
も加わり、新潟市の将来について語ります。



パネリスト



渋谷 修太(しばやしゅうた)

フラー株式会社代表取締役。新潟ベンチャー協会
代表理事に選任。ユメは世界一ヒトを惹きつける会
社を創ること。



山崎 瑠樹(やまざき たまき)

株式会社ベジ・アピオ代表取締役。環境の自動制御や
データ収集による分析と活用を行い、「勤や経験に頼
らない、次世代も担える農業」を実行。



山本 一輝(やまもと かずき)

Inquiry合同会社 CEO。教育・人材育成と持続可能な
社会づくりをテーマに、各地で理論と実践知に基づい
た人の可能性を引き出すプロジェクトを手掛ける。



渡邊 朝映(わたなべともえ)

新潟県立大学4年生。新潟県の学生を応援するウェブメディア
I'll(アイル)を立ち上げ、現在も活動。学生の背中をポンッと押す
ことを目標に、学生の可能性や新潟県の面白さを発信している。

お問い合わせ先

新潟市政策企画部政策調整課 TEL:025-226-2057
025-226-2066

お申込み方法(下記URLまたは二次元コードよりお申込みください)

お申込み締切 **9/16** [https://www.shinsei.elg-front.jp/niigata-City2/
uketsuke/form.do?acs=mirai2022](https://www.shinsei.elg-front.jp/niigata-City2/uketsuke/form.do?acs=mirai2022)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。ご了承ください。

